

島旅

自然の鼓動の中に文化が息づく奄美大島へ

日本で唯一の「田中一村記念美術館」

奄美大島に魅せられ、その自然や動植物を題材とした力強くも繊細な日本画を残し日本のゴーガンと称される画家・田中一村が遺した作品を展示する美術館です。奄美パーク内にあり、奄美の自然や文化を同時に学べます。



田中一村がモチーフにした、アダン

金作原 亜熱帯原生林のハイキング

天然の亜熱帯広葉樹が多数残っている金作原(きんさくばる)原生林。生きた化石といわれる巨大なヒカゲヘゴ・サキシマスオウノキなどの亜熱帯植物が茂る中を、ガイドの案内でなだらかなルートをゆっくりと歩きます。



「高倉」をイメージした田中一村美術館

島の集落散策

白い砂浜とアダンの林、ガジュマルの木陰とフクギ並木。豊かな自然の中で助け合って暮らす優しい人々が住む場所を、集落の方の案内で散策し、集落のお母さん方が作る昼食を頂きます。



国直集落の海

伝統工芸と特産品

「大島紬村」「黒糖焼酎蔵元」「黒糖工場」「タンカン狩り」「染の体験」細かい緋模様と特有の黒色を作り出す泥染めを特徴とする大島紬はベルシャ絨毯・ゴブラン織りと共に世界三大織物の一つです。大島紬村では敷地内に点在する工房で全工程を間近で見ます。また希望者は染の体験もできます。創業以来変わらず甕(かめ)仕込みを行っている焼酎蔵元、昔ながらの製法で手作りしている黒糖工房で店主の説明の下見学し、平さんの畑では狩りを体験いたします。



タンカン農家の平さんご夫妻



黒糖を作っている所を間近に見ます



大島紬村

島食

立ち寄る集落のお母さん方が、喜界島の胡麻、黒糖、長命草などの島の食材でお料理してくださった島食をいただきます。



なつかし家で頂く島料理

宿泊

「リゾートホテルティダムーン」のオーシャンビューのお部屋に3連泊いたします。



金作原で見られる美しいヒカゲヘゴ

旅行期間	2022年2月8日(火)~11日(金・祝)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様)	188,000円	募集人員 (最少催行人員14名様)
	※1名様1室利用追加代金12,000円		
宿泊ホテル	奄美リゾートホテルティダムーン(洋室)		
1	11:45羽田空港発 → 14:15奄美空港着 → 専用バスにて移動 → 15:30~17:30 田中一村記念美術館・奄美パーク → 18:00ホテルにチェックイン → ホテルにて夕食 食事:朝×・昼×・夕○【奄美リゾートホテルティダムーン(泊)】		
2	ホテル出発 → 金作原ハイキング → 軽食 → 富田酒造場にて黒糖焼酎の仕込みを見学 → 「なつかしや屋さん」での夕食 → ホテル帰着 食事:朝○・昼○(軽食)・夕○【奄美リゾートホテルティダムーン(泊)】		
3	ホテル出発 → 国直集落においての散策・集落での昼食 → 染めの体験(希望者) → ホテル帰着 → ホテルにて夕食 食事:朝○・昼○・夕○【奄美リゾートホテルティダムーン(泊)】		
4	ホテル出発 → 大島紬村 → 製糖工房を見学 → 平さんの畑でのタンカン狩り → 島料理の昼食 → 15:05奄美大島空港発 → 16:55 羽田空港着 食事:朝○・昼○・夕×		

※スケジュールは天候状況、現地事情により日程の一部が変更される場合があります  
※こちらのツアーは道路の都合上小型バスを利用いたしますので、1名参加の場合でも2席利用とならない場合がございます。  
■添乗員/同行します。 ■食事/朝食3回・昼食3回(軽1)・夕食3回  
■交通機関/航空機(日本航空または全日空)、貸切バス(予定運行会社/奄美しまバス)